

土木シート 透水シート

バロン透水シート

バロン土木シート

バロンコイヤマット

塩化ビニル製軟質遮水シート

よくあるご質問 (Q&A)

Q. ILB 下にはどれを選んだらよいの？

A. 一般的に、重量 60g/m²以上で引張強度 100N/5cm を要求されます。弊社商品では、PK100W もしくは PK100BK です。PK100W は、ソフトタイプのため、柔軟性に優れています。PK100BK は、PK100W に比べてカット加工が容易で、作業性に優れています。

発注元によっては、245N/5cm が要求されます。その場合は、PK150W をお選びください。

またクラッシュラン下のフィルター層に不織布の敷設も可能です。強度や厚みの指定は一般的にはありませんので、PK100BK、PK100W、PK150W をお奨めしています。仕様に長繊維品の記載がある場合、PKL95、PKL110 をお奨めしています。



Q. 各浸透施設に使用できる透水シートは？

A. 発注元により指針が異なることがありますが、一般的に透水シートは、土砂の碎石内への流入を防ぐとともに、地面の陥没を防ぐために用いられます。引張強度 294N/5cm 以上、透水係数 $1.0 \times 10^{-1} \sim 10^{-2}$ (cm/s)、厚み 0.1 ~ 0.2mm 以上を標準とするとされています。弊社商品では、PK200、PKL110 をお奨めしています。



Q. 雨水貯留浸透設備に使えるのは？

A. 主力は、PKL400 です。厚み 4mm 以上 (JIS L 1908)、重量 400g/m²以上、引張強度 20kN/m 以上、伸率 60% 以上、透水係数 1.0×10^{-1} (cm/s) 以上が指針の内容となります。ただし、平成 25 年度改訂により、ポリエステルを主な原料にした短繊維不織布も同様の物性値であれば、使用可能ですので、PK550 もお奨めです。

また雨水浸透設備（浸透・貯留）の遮水層保護用途として、外側にも内側にもお使いいただけます。



高強力のポリエステル繊維を使った使いやすい土木透水シート

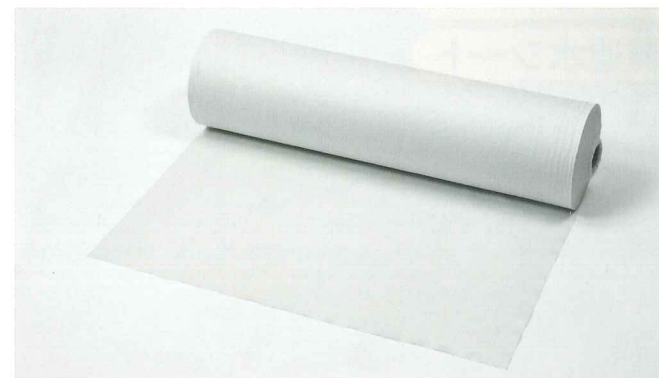
特殊な構成により高い透水性を有し、フィルター機能に優れています。
 土壌流出を防ぎ、柔軟性に優れています。
 小巻ロールで施工性も抜群！

◆用途◆ 透水性インターロッキング、浸透管、雨水貯留浸透設備など

◆規格物性◆

品名	PK100W (ホワイト)	PK150W (ホワイト)	PK200	PK550	PKL95	PK100BK (ブラック)	PKL110	PKL400
材質	ポリエステル短繊維不織布				ポリエステル長繊維不織布			
厚さ (JIS L 1096) (mm)	0.6	2.0	3.0	5.0	1.0	0.5	1.0	—
厚さ (JIS L 1908) (mm)	0.6	1.5	2.0	4.2	1.0	0.5	1.0	4.0
重量 (g/m ²)	100	150	200	550	95	100	110	400
伸度 (%)	タテ：40 ヨコ：50	タテ：70 ヨコ：70	タテ：80 ヨコ：80	タテ：80 ヨコ：80	タテ：50 ヨコ：50	タテ：30 ヨコ：30	タテ：50 ヨコ：50	タテ：60 ヨコ：60
引張強度 (N/5cm)	タテ：150 ヨコ：150	タテ：250 ヨコ：250	タテ：300 ヨコ：300	タテ：1050 ヨコ：1050	タテ：250 ヨコ：250	タテ：290 ヨコ：150	タテ：300 ヨコ：300	タテ：1000 ヨコ：1000
※1 引張強度 (N/20cm)	タテ：600 ヨコ：600	タテ：1000 ヨコ：1000	タテ：1200 ヨコ：1200	タテ：4200 ヨコ：4200	タテ：1000 ヨコ：1000	タテ：1160 ヨコ：600	タテ：1200 ヨコ：1200	タテ：4000 ヨコ：4000
※1 引張強度 (KN/m)	タテ：3.0 ヨコ：3.0	タテ：5.0 ヨコ：5.0	タテ：6.0 ヨコ：6.0	タテ：21.0 ヨコ：21.0	タテ：5.0 ヨコ：5.0	タテ：5.8 ヨコ：3.0	タテ：6.0 ヨコ：6.0	タテ：20.0 ヨコ：20.0
透水係数 (cm/sec)	1.0×10 ⁻¹ 以上	1.0×10 ⁻¹ 以上	1.0×10 ⁻¹ 以上	1.0×10 ⁻¹ 以上	1.0×10 ⁻¹ 以上	1.0×10 ⁻¹ 以上	1.0×10 ⁻¹ 以上	1.0×10 ⁻¹ 以上
規格 幅(cm)×長さ(m)	100×100 150×100 200×100	100×50 200×50	100×50 200×50 200×15	100×50 200×50	100×50 100×100 200×50	100×50 100×200	100×50 100×100 200×50	200×50

※1 引張強度は (N/5cm) の数値をもとに算出しています。



透水シート PK100W



透水シート PK550

◆「JIS L1096」と「JIS L1908」の違い

JIS L1096 は一般的な織物生地試験方法を用いたもので、JIS L1908 はジオテキスタイルの試験方法を用いたもの

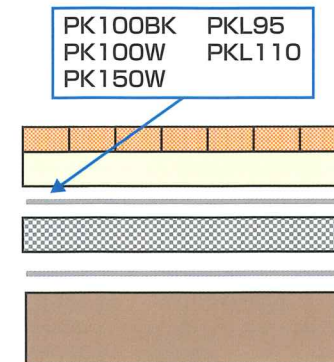
◆短繊維と長繊維の違い

短繊維不織布とは、連続しない短い繊維の積層により構成される不織布

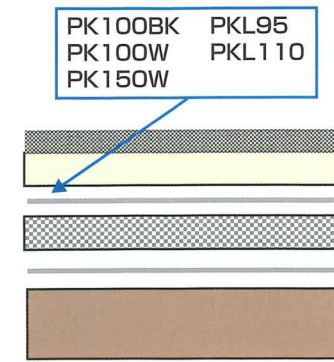
長繊維不織布とは、連続する長い繊維の積層により構成される不織布

◆用途◆

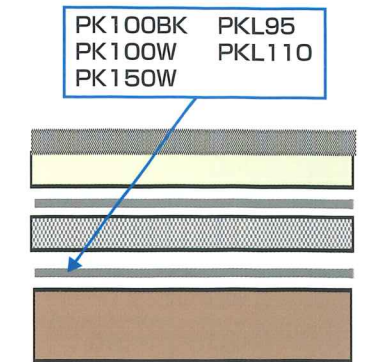
透水性 ILB サンド層掘削防止



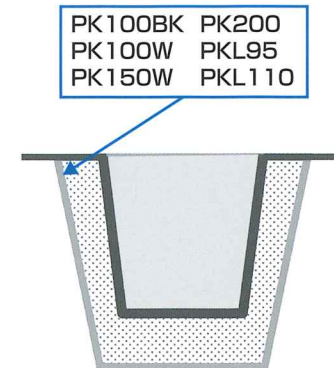
透水性舗装サンド層掘削防止



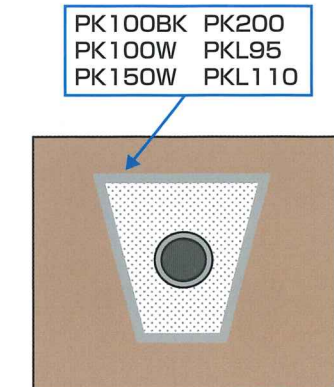
透水性舗装・ILB 路盤沈下防止



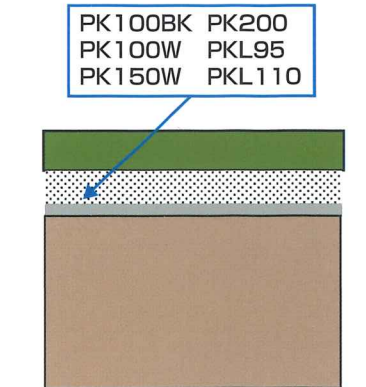
浸透側溝碎石沈下防止



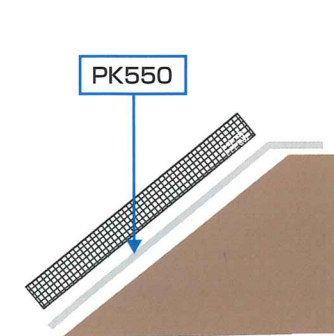
浸透管碎石沈下防止



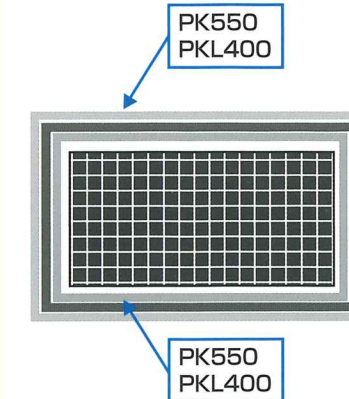
グラウンドセパレート用



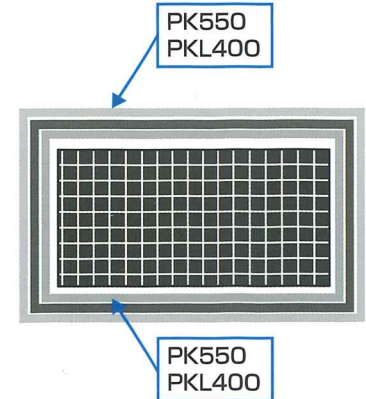
防砂シート



雨水貯留浸透設備浸透用



雨水貯留浸透設備貯留用



※各種協会指針参考。

バロン土木シート

軽量で丈夫な土木シートです。

強度変化がなく軟弱地盤にも使用可能
耐化学薬品性にも優れています。

◆材 質◆ ポリプロピレン

◆規格物性◆

品 番	厚さ(mm)	重量 (g/㎡)	引張強度 (N/5cm)	伸度 (%)	生地見本
#980	0.28	90	タテ: 980 ヨコ: 980	タテ: 18 ヨコ: 17	
#1212	0.37	110	タテ: 1070 ヨコ: 1070	タテ: 19 ヨコ: 16	
#1414	0.38	120	タテ: 1220 ヨコ: 1220	タテ: 17 ヨコ: 15	
#300	0.4	140	タテ: 1250 ヨコ: 1250	タテ: 17 ヨコ: 17	
強力 #1313	0.61	200	タテ: 2000 ヨコ: 2000	タテ: 19 ヨコ: 16	
強力 #1513	0.8	280	タテ: 3000 ヨコ: 3000	タテ: 19 ヨコ: 16	

バロンコイアマット

天然繊維で作った環境に優しい表層土壌保護用シートです。

独自の織り方で空間をつくり、透水性に優れています。環境に応じた加工も簡単！

◆素 材◆ ヤシ繊維

◆規格物性◆

品 番	厚さ(mm)	幅(m)	長さ(m)	引張強度 (N/5cm・平均)	伸度 (%・平均)	密度	比重
RKM# 10-R	10	1・2	10	68	18	135±10%	0.0675±10%
RKM# 20-R	20			137	15	130±10%	0.065±10%
RKM# 30-R	30		5	205	16		
RKM# 50-R	50			343	21	110±10%	0.055±10%

※ヤシタイプ以外にも合繊タイプもございます。

塩化ビニル製軟質遮水シート

柔軟性・強度等の要求条件にお応えする土木シートです。

耐化学薬品性にも優れており、酸・アルカリを含む汚水や海水等の過酷な環境下で長期にわたり使用可能。
熱溶着加工ができ、気象条件などの作業環境の影響を受けず現場施工が迅速・簡単！

◆規格物性◆

厚さ(mm)	幅(mm)	長さ(m)	色	試験項目	試験方法	単位	一般用途規格値
0.5	1030	50	黒 ●	比 重	JIS K 7112 準拠	g/ m ³	1.35 以下
	1530			硬 度	JIS K 6253 準拠		65 以上
	2040			引張強度	JIS K 6251 準拠	N/cm ²	1570 以上
1.0	1030	30		伸 率	JIS K 6251 準拠	%	300 以上
	1530	20		引裂強度	JIS K 6252 準拠	N/cm	440 以上
	2040						
1.5	1030	30					
	2040	20					
2.0	1530	20					
	2040						

* 製造元：大同化成株式会社

*製造元：大同化成株式会社



商品の取り扱いについて



※商品については説明をよく読んでからご使用ください。
※本来の用途以外にはご使用にならないでください。
※記載内容は本資料作成時点での情報・データ他に基づいて作成しています。
※記載のデータ等は保証値ではありません。カタログ表記は参考値として、品質証明書の数値と若干異なることもございます。
※廃棄の際は、正規の手続きに従ってください。
※施工に関しては、関連法規・条例等を遵守してください。

*使用上、不明な点は弊社までお問い合わせください。 *商品の改良・改善のため、仕様及び外観は予告なく変更することがございます。

小泉製麻株式会社 国土環境事業部
本 社 神戸市灘区新在家南町1丁目2番1号
TEL:078-841-9347 FAX:078-841-9349
東京支店 東京都新宿区市谷砂土原町2丁目7番15号
TEL:03-5227-5325 FAX:03-5227-5328
北関東事務所 栃木県那須塩原市豊住町80番地18 102号
福岡事業所 福岡市博多区博多駅東1丁目10番30号
TEL:092-474-8300 FAX:092-474-8311
中部事務所 名古屋市中区栄1丁目26番1号 502号
札幌出張所 札幌市中央区南1条西13丁目4番55号 2階H室



小泉製麻Website

株式会社 ノナガセ ノナガセHP
建築営業部 景観営業
東京都中央区八丁堀4-8-2
いちご桜橋ビル5階
TEL03-3522-1313 FAX-3552-3077
<http://Keikan.nonagase.co.jp/>